

第一回

平成二十三年度

宇都宮短期大学附属中学校

入学試験問題

国語

注意

- 1 「始め」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 試験時間は四〇分間です。
- 3 問題数は大きな問題が二問で、問題文は一ページから七ページまであります。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入してください。
- 5 「始め」の合図があったら、すぐに受験番号と氏名を解答用紙に記入してください。
- 6 試験中に質問があれば、手をあげて先生に聞いてください。
- 7 「やめ」の合図があったら、すぐやめて、鉛筆をおいてください。

〔一〕 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔一〕 “賢いハンス” の話を知っているだろうか。ハンスは、今世紀のはじめのころ、ドイツのヴィルヘルム・フォン・オステンという人に飼われていた賢いウマで、数字をみてその数だけ足踏みするだけでなく、いろいろな足し算もこなし、正解に当たる数だけ足を踏みならすことができた。動物にも知的な能力があるということを示す例として有名になったが、(A)、ハンスは本当に足し算ができるわけなのではなく飼い主であるフォン・オステンやほかの人々から手がかりを得て、それに反応しているのにすぎないことがわかった。

〔二〕 ハンスは、3という数字を示されると三回足を踏みならず。2+3という式を見せられると五回踏みならず。しかし、数字や足し算が理解できていくわけではなく、正しい答えの数まで足踏みが終わったときに、ハンスを見守っている人々が無意識のうちにみせる顔の表情や緊張の度合いをサツして、そこで足踏みをやめることによって正解にタツしていたのである。

〔三〕 “賢いハンス” の話は、初歩的な心理学や動物行動学の教科書によく載せられている。(B)、この話の意味するところとしては、「動物にはやはり目に見えない物事を思考する能力はないのだ」ということと、「動物実験をするときには細心の注意を払うひつようがある」ということの、どちらかの教訓として語られることが多い。後者の教訓として、動物実験をする際に細心の注意を払わなければ、^③ ともでもない結論を導くことになるのは真実である。しかし、この話は、それ以上のものを含んでいる。

〔四〕 第一に、ハンスが、人が無意識のうちに出している微妙な手がかりを見破ることができたというのはすばらしいことである。フォン・オステン氏自身は、ごまかそうとしていたわけではなく、まじめにハンスに数を教えようとしていた。ハンスは、フォン・オステン氏自身も気がつかない表情やしぐさに気づいていたのである。

〔五〕 ハンスの計算演技のジツタイを見抜いた心理学者のプングストも、ハンスが実際にどのような手がかりを用いていたのかを突き止めることはできなかった。(C)、まわりで見ている人間の反応を手がかりにすることができないような状況ではハンスは正解を出すことができず、まわりの人々が間違った答えを知らされていたときには、ハンスも間違った答えを出すということを示しただけである。

〔六〕 それ以降も残念ながら、この話が、「ウマは結局のところ計算ができない」という結論に落ち着いてしまった結果、ウマはどんな手がかりを利用していったのか、(D) ウマはどのような手がかりを正確に利用できるのか、ほかの動物でもできるのかなどについては、研究されていない。

〔七〕 第二に、動物は本当に数の概念をもっていないのだろうか。そんなことはない。さまざまな実験から、ラット、ハト、サル、オウム、チンパンジーなど多くの動物が、ある程度の数の概念を持っていることが示されている。アリゾナ大学の心理学者が訓練したオウムのアレックスは、聞いた音が何回であったかを、英語で答える。犬山の霊長類研究所に住んでいるチンパンジーのアイは、示された鉛筆や紙切れやお菓子の数がいくつであるかを数字で答える。ラットは、訓練すると、右のバーを四回押してから左のバーを一回押す、右のバーを八回押してから左のバーを一回押す、などの手続きを覚える。チンパンジーの言語訓練でいち早く研究を行ったアメリカの心理学者のプレマックスが訓練していたサラというチンパンジーは、チョコレートのかけらが三つのせられた小皿と四つのせられた小皿とのセットと、五つのせられた小皿と一つのせられた小皿とのセットのどちらかを選ぶようにいわれたときには、三つと四つのセットを選んだのである。サラには三つと四つのセットと、四つと三つのセットを見せたら、これは同じだと答えるのではないだろうか。

【八】動物たちにも数の原始的な概念があることは確かだ。動物において、数情報がどのように処理されているのかは、まだよくわかっていない。しかし、デジタルではなくアナログであるらしい。数が小さいほど正確に見分けることができ、大きくなるほどあやふやになることや、二つの数のセットの間の差が大きいほど正確で、差が縮まるほど正確になることなどが、それを示している。ハトでも、たとえ数が四〇を越えるようになっても、四九と五〇を見分けることはできないが、四五と五〇ならできるのである。

【九】人でも、動物のようなアナログの数の概念は、脳の中に組み込まれているようだ。それは、人が世界をとらえる鍵となる基本ヨウソの一つのなるだろう。しかし、人間の数の概念とその処理が格段に優れているのは、それが記号を使ってデジタルに処理されるからである。数でも言語でも、人間は、記号を活用することによって物事の新しいとらえ方を見出した。しかし、それがあまり当然になってしまっているため、ほかの動物の世界の認識の仕方を知る上では、想像の妨げになっっているのではないだろうか。

(長谷川眞理子「科学の目 科学のこころ」から)

(注1) 概念⇨考え。

(注2) 霊長類⇨ヒトやサルなどのほにゆう類の一種。

(注3) デジタル⇨ここでは情報を数字や記号で表すこと。

(注4) アナログ⇨ここでは情報を一つのまとまった量で表すこと。

問い1 || a s h の漢字の読み方をひらがなで、カタカナを漢字で書きなさい。

問い2 () A S D に入れる言葉の組み合わせとして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア [A] しかし B ただ C なぜ D やがて

イ [A] やがて B しかし C ただ D なぜ

ウ [A] ただ B なぜ C やがて D しかし

エ [A] なぜ B やがて C しかし D ただ

問い3 ① 人々が無意識のうちにみせる顔の表情や緊張の度合いとありますが、これと同じ内容を表している部分を本文中から二十二字で探し、最初と最後の三字を書きぬきなさい。()、や、も字数に数える。()

問い4 ② 細心の注意を払うの本文中での意味はどれですか。次の中から最も適当なものを選んで、記号で答えなさい。

ア ① 細さをはねのける

イ ② 一つのこと心に心を集中させる

ウ ③ 細かいことまで気をつける

エ ④ 心配りをほんの少しだけする

問い5 ③ とんでもない結論とありますが、どのようなことですか。これより前の本文中から十二字で書きぬきなさい。

問い6 ④ 答える。の主語を本文中の〰〰〰線ア〰〰オから選んで、記号で答えなさい。

問い7 ⑤ 四九と五〇を見分けることはできないが、四五と五〇ならできるとありますが、それはなぜですか。その理由を、次の空らんにあてはまるように本文中から三十五字で探し、最初と最後の五字を書きぬきなさい。()、や、も字数に数える。()

数を見分けるときに、から

問い8 ⑥ それとありますが、何を指していますか。本文中から九字で書きぬきなさい。

問い9 ⑦ ほかの動物の世界の認識の仕方を知る上では、想像の妨げになっているとありますが、それが最も具体的に示されている段落を 一、九 の中から選んで、番号で答えなさい。

問10 この文章はどのような組み立てになっていますか。次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア $\frac{1}{2} / \frac{3}{4} / \frac{5}{6} / \frac{7}{8} / \frac{9}{10}$
イ $\frac{1}{2} / \frac{3}{4} / \frac{5}{6} / \frac{7}{8} / \frac{9}{10}$
ウ $\frac{1}{2} / \frac{3}{4} / \frac{5}{6} / \frac{7}{8} / \frac{9}{10}$
エ $\frac{1}{2} / \frac{3}{4} / \frac{5}{6} / \frac{7}{8} / \frac{9}{10}$

問11 本文中の内容とあてはまらないものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア チンパンジーの「アイ」は、ある程度の数の概念を持っており、示されたものがいくつあるかを数字で答えることができる。

イ ウマと同様に他の動物たちも「計算ができない」とみなされた結果、それ以上研究を進めることは無意味だと考えられていた。

ウ 人間は物事を記号としてとらえることができるが、かえってこの能力が他の動物の世界を理解するうえで、想像力の邪魔になっている。

エ チョコレートのかけらの三つと四つのセットと、四つと三つのセットをチンパンジーの「サラ」に見せたら、同じ量だと判断することが予想される。

(二)

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

① 宇治原は冷酷だった。

伊東くんという友だちがいた。伊東くんは毎朝、木の苗を学校に持ってくる。中学のときからずっとだ。伊東くんは自然が大好きで学校中を緑にしたいという夢を持っていた。だから毎日、電車通学にもかかわらず木の苗を持ってきたのだ。雨の日も風の日も。

ある日の休み時間、宇治原と僕と伊東くんの三人でしゃべる機会があった。宇治原が伊東くんに質問した。

「なんで君は木の苗を持ってくるの?」

伊東くんはキラキラした瞳で答えた。

「学校中を緑にしたいねん」

普通こう言われれば「えらいなあ」と答える。(A)僕はそう答えた。

しかし「高性能勉強ロボ」の宇治原は違った。伊東くんをロボ独特のなんの感情もない瞳で見つめ、こう答えた。

「君が学校中を緑にしたいと思つて木の苗を持ってくることに、同じ数の緑が君が持ってくる場所から減つていくのだよ」

(B) 授業であてられ数学の問題の答えをだすかのような抑揚がひとつもない話し方で。

伊東くんは次の日から木の苗を持ってこなくなった。

違う漢字の伊藤くんという友だちがいた。伊藤くんの夢は政治家になることだった。まだ高一の伊藤くんはどのような政治家になるというのはつきりとした理想像を描いていたわけではないが、なんとなく政治家になりたいと思つていた。まだ夢もない僕からすれば、そう言いきれる伊藤くんがうらやましくもあった。

しかし「高性能勉強ロボ」の宇治原は違った。宇治原が伊藤くんに質問した。

「君は政治家になりたいの?」

「そうやねん」

伊藤くんはキラキラした瞳で答えた。

③ ロボの瞳で宇治原が聞いた。

「どんな?」

伊藤くんはオロオロしながら、こう言った。

「いや、まだどんなってゆうのはないけど」

ロボの瞳で宇治原が言った。

「はつきりした理想を持ってないのなら政治家になりたいとか簡単に言わないほうがいいと思うよ。国を動かす仕事だから、そんな軽い気持ちでやりたいとも思ってはダメだし、なってもダメだと思うよ」

僕は思った。(こいつ酔うてるのか?)

高二の夏、北海道に修学旅行に行った。大阪にはない大自然にみんな心を奪われていた。楽しい旅行もあととは帰るだけになり、空港に向かうバスの中でバスガイドさんが言った。

「みなさん、北海道はどうでしたか? 自然がいっぱいでしょ? でも残念なことに木が減ってきてるんですよ」

みなさんが北海道を好きになっていて、その事実(注3)に愕然(がくげん)としてるところにバスガイドさんがたたみかけた。

「みなさん、修学旅行の思い出に五〇〇円ずつだして、植林するのはどうですか?」

クラスの思いはまとまった。植林好きの伊東くんは、(C)財布から五〇〇円だしていた。バスガイドさんはにっこり微笑(ほほえ)んでいる。しかし後部座席に座(すわ)っていたアクマが叫(さけ)んだ。

「浮かれるな!!!!!!」

みんながうしろを振り返った。アクマが口を開く。

⑥ 「君たちは浮かれている。大阪に戻(もど)って一週間後にもう一度、話し合うべきだ。今の浮かれた気持ちでお金を送った木がかわいそうだ」

僕は思った。(かわいそうなのは伊東くん) 宇治原と知り合ったばかりに、伊東くんは二度と植林ができなくなった。バスガイドさんが半笑いになっていた。今までの切り口で断られたことがないからだろう。

結局、一週間後に話し合うこともなく植林はしなかった。

⑦ そんな宇治原にも「おバカ」な一面もあった。一言で言うと「ええかつこしい」だった。

同じ修学旅行での出来事だった。自由な校風なので修学旅行も他の高校とは違った。団体で行動することはなく、仲のいい人と班(はん)を組んでよかったし、自分たちでプランを立ててもよかった。しかしプランを立てることがめんどろくさかった僕の班は、真面目な班についていくというプランを立てた。現地に着いてからは私服でよかったので、僕はホテルの部屋で制服からジーパンとパーカに着替えた。念のためにジャンパーを持ってホテルのロビーで待っていると、ご満悦(まんえつ)の宇治原が現れた。信じられなかった。夏でも涼しい北海道でTシャツと短パン姿で現れた。まわりを見渡すとロビーがざわついている。「あのかしい宇治原がなんてバカなかつこいをしてるんだ」と言わんばかりに。フロントの大人(おとな)が気の毒(にく)そうな目で宇治原を見ていた。

僕は思った。(同じ班に入れなければよかった。はずかしい)(D)まわりは僕と宇治原が仲がいいことを知っている。しようがなく近づいていき話しかけた。

「他のやつまだかな?」

すると「他のやつまだ」ぐらいのタイミングで宇治原が言った。

「このTシャツと短パンいいやろ？」

宇治原はどうも「オシャレ担当」の人間と、この日のためにTシャツと短パンを買ったらしい。そしてどうしてもそのかつこうをみんなに見てほしかったのだと思う。よく見てみると頭に変なバンドナまでまいてる。^⑧僕は勇気を振り絞^{しぼ}り、宇治原に尋^{たず}ねた。

「かつこいいけど寒くない？」

するとまた「かつこいいけど寒く」ぐらいのタイミングで宇治原が叫んだ。

「寒くない……！」

^⑨僕は確信した。(こいつ寒いな)そして班の仲間がそろい、ロビーからホテルの外にでてみた。めちやくちや寒^ヒか^フつた。ジャンパーを持ってきて大正解だった。宇治原の短パンからでてい^オるすねを見ると「サブいぼ」が大量にあつた。かわいそうになり、僕は宇治原に言った。

「ジャンパー貸したるか？」

するとまた「ジャンパー貸し」ぐらいのタイミングで宇治原が叫んだ。

「いらん……！」

^⑩こうなると手に負えないのはわかっていた。確実に逆ギレされてしまう。宇治原はそのかつこうのまま、真面目グループについていった。僕たちは真面目グループの真面目さをなめていた。分刻^{ぶんぎょく}みのスケジュールで自然を満喫^{まんきつ}していく。そして日本海が見える崖^{がけ}の上にとどりついたときが、寒さのピークだった。信じられないぐらい寒い。冬の大阪より寒いと言^⑪っても言い過ぎではなかった。

そして宇治原がチラチラ僕のジャンパーを見ているのはわかっていた。最後のつもりでもう一度、聞いた。

「おまえ、ジャンパー」

宇治原が叫んだ。

「ありがとう……！」

こうして宇治原はオシャレなTシャツの上にサイズの合っていないジャンパーで修学旅行を過ごした。

(菅^{すが} 広文^{ひろふみ}「京大芸人」から)

(注1) 冷酷||思いやりがなく、むごいこと。

(注2) 抑揚||声の調子を上げ下げすること。

(注3) 愕然||非常にびっくりするさま。

(注4) ご満悦||満足して喜ぶさま。

問い1 ^①宇治原と同じ人物を指す別の語を本文中から探し、三字で書きぬきなさい。

問い2 () A&Dに入れる言葉の組み合わせとして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア [A] ただ B もちろん C もう D まるで

イ [A] まるで B もう C ただ D もちろん

ウ [A] もう B ただ C もちろん D まるで

エ [A] もちろん B まるで C もう D ただ

問い3 ^②違った。とありますが、「だれ」と違ったのですか。次の空らんにあてはまるように本文中の語句を使って、十三字以上、十八字以内で答えなさい。

夢を持っている

と違った。

問4 ^③ ロボの瞳とありますが、どのような瞳ですか。解答らんの「く瞳」に続くように本文中から八字で書きぬきなさい。(、や。などの記号も字数に数える。)

問5 ^④ こいつ酔うてるのか?とありますが、なぜ「僕」はこのように思ったのですか。最も適当なものを、次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 相手の気持ちをふみにじる「宇治原」の言動が、普通の状態では考えられないほどひどいものだったから

イ 「宇治原」が成績のよくない友だちに対して、「俺おれよりかしくくなれ」と暗に言っているように聞こえたから

ウ いつもは成績優秀ゆうしゅうでだれよりもかしい「宇治原」が、いつもと違ってつじつまの合わないことを言ったから

エ 「俺の力で政治家にならせてやる」と言わんばかりの発言に、いくら「宇治原」でもいばり過ぎだと思ったから

問6 ^⑤ たたみかけた、^⑩ 手に負えないの本文中での意味は、それぞれどれですか。下から最も適当なものを選んで、記号で答えなさい。

^⑤ たたみかけた

ア ついにきり出した

イ 続けざまに働きかけた

ウ 終わりにし始めた

エ 無理やりによびかけた

^⑩ 手に負えない

ア 関係を絶たれる

イ がらりとたい度を変える

ウ そばで見守るしかない

エ 自分の力ではどうにもならない

問7 ^⑥ 木がかわいそうだとありますが、この意味として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 心の底から自然を思う気持ちが大切で、その場の勢いで募金ぼきんをしては木に対して失礼だ。

イ 植林という口実で無理やりに移動するのは、木の立場を考えてないとしか言いようがない。

ウ まずは地元の自然を増やすことを考えるべきで、それを忘れては大阪の木がなげくに違いない。

エ お金を出して植林さえすればよい、という軽々しい気持ちでいるかぎり、北海道の緑がふえるはずはない。

問8 ^⑦ ええかつこしいとは別の「宇治原」の性格を、本文中から二字で書きぬきなさい。

問9 ^⑧ 僕は勇気を振り絞り、とありますが、このときの「僕」の気持ちとして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 「伊東くん」や「伊藤くん」のようにひどいことを言われるかもしれないが、何とか乗りこえよう。

イ 「宇治原」のバカなかつこしいについて話したら笑ってしまいそうだが、それは絶対にこらえよう。

ウ 変なかつこしいをオシャレだと思っている「宇治原」に、ひどいことを言われるつらさを今こそ思い知らせたい。

エ 「宇治原」とは友だちといえるほどの仲ではないが、周りの友だちにこのいやな役目をさせるわけにはいかない。

問10 ^⑨ 僕は確信した。(こいつ寒いな)とありますが、「僕」がそう思った原因が書かれている部分はどこですか。本文中の……線部アオの中から適当なものを選んで、記号で答えなさい。

問11 ^⑪ 言い過ぎの「過ぎ」と同じ意味で使われている「過」を含む熟語じゅくごはどれですか。最も適当なものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 過失 イ 通過 ウ 過去 エ 過度

問12 この文章の特徴を述べた文として、適当でないものを次の中から二つ選んで、記号で答えなさい。

ア 楽しい学校生活の中で、時間の経過とともに仲を深めていく今どきの高校生の様子が、みずみずしく描き出されてる。

イ テンポの良い会話によって、登場人物の性格や特徴が生き生きとあざやかに描かれ、それらが読者によく伝わる文章になっている。

ウ 短い文章を重ね、事実をテンポ良く書くことで、それぞれの登場人物の戸惑いやおどろきを、明るい笑いに変えて表現している。

エ 見栄っ張り^{みえ}で、意地でも自分を貫き通そうとする「宇治原」の様子が、組み立ての同じ文を繰り返して使うことでうまく表現されている。

オ 世の中に敏感^{びんかん}だからこそ生まれる高校生の悩みや苦しみが、身近な政治や自然、勉強の話題などを織り交ぜながら分かりやすく描き出されている。

